

アルコール測定器・安全装置(インターロック)・ドライブレコーダー 各都道府県トラック協会助成金情報 2024年度版 2024/5/31時点
(助成額・対象等は、予算に応じて期中での内容変更などがありますので、購入時には所属の各トラック協会までお問い合わせください。)

協会名	アルコール検知器補助対象機器 (PHO II、mini)	安全装置(アルコールインターロック)導入促進助成	IT直呼に使用する携帯型アルコール検知器(Gマーク準拠者) ※アルコール測定器対象と重複する場合あり(Mobile II)	ドライブレコーダー機器等導入促進助成	血圧計導入促進助成事業	自動点呼機器導入促進助成事業	
埼玉県トラック協会	該当なし	<p>【申請期間】 令和6年4月1日～令和7年2月28日 ※予算に達した場合は、その時点で受付を終了</p> <p>【対象機器】 呼気検出方式アルコールインターロック装置 IT直呼に活用した遠隔地でIT直呼に使用する携帯型アルコール検知器 安全性優良事業所(Gマーク認定事業所)を対象</p> <p>【助成額・上限】 上限40,000円 車両乗員1名あたり1台まで(上限15台) ※同等機器が助成金額の40,000円を下回る場合は、その取得価格を助成金額とする。 ※装置本体価格の他、部品や付属品等の費用を含むものとし、取付工賃や消費税は取得価格には含まない。 ※中古品のレンタル品は助成対象外。</p>		<p>【対象期間】 令和6年4月1日～令和7年2月28日 ※予算に達した場合は、その時点で受付を終了</p> <p>【対象機器】 -画像型 -標準型 -運行管理連携型</p> <p>【助成額】 -画像型:1台あたり1万円 -標準型:1台あたり1.5万円 -運行管理連携型:1台あたり1.5万円 -画像型:1台あたり1.5万円 -標準型:1台あたり1.5万円 -運行管理連携型:1台あたり1.5万円 同等の補助金を受けられる場合、1台あたり2万円</p>		<p>【対象期間】 令和6年4月1日～令和7年2月28日 ※予算に達した場合は、その時点で受付を終了</p> <p>【対象機器】 た管理医療機器かつ特定保守管理医療機器である全自動血圧計(業務用)</p> <p>【助成額】 1年につき7万円 ※1会員1台まで ※1台の価格が70,000円未満の場合はその額(消費税等は除く。)とする ※プリンタ用紙などのオプション品や、連携ソフトの価格を除く</p>	該当なし
埼玉県トラック協会			準備中			全ト協助成のみ	
埼玉県トラック協会				準備中			
埼玉県トラック協会	<p>【申請期間】 令和6年4月1日～令和7年2月7日 ※予算に達した場合は、その時点で受付を終了</p> <p>【対象機器】 ハンズフリー記録型検知器 -遠隔地監視装置</p> <p>【助成額・上限】 ハンズフリー記録型検知器:1台あたり購入価格の半額(上限15万円) -遠隔地監視装置 ①標準型検知器:1台あたり購入価格の半額(上限15万円) ②車庫用検知器:1台あたり購入価格の半額(上限10万円) 1会員1台まで ※消費税を除く</p>	該当なし	<p>【申請期間】 令和6年4月1日～令和7年2月7日 ※予算に達した場合は、その時点で受付を終了</p> <p>【対象機器】 呼気検出方式アルコールインターロック装置 IT直呼に活用した遠隔地でIT直呼に使用する携帯型アルコール検知器 安全性優良事業所(Gマーク認定事業所)を対象</p> <p>【助成額・上限】 上限10万円 ※1会員1台まで ※1台の取得価格が標準価格を上回らないものとする ※遠隔地呼の実施に係る機器も助成対象とする</p>	該当なし	<p>【申請期間】 令和6年4月1日～令和7年2月7日 ※予算に達した場合は、その時点で受付を終了</p> <p>【対象機器】 全ト協が指定した対象機器等を導入し、かつ国土交通省に業務後自動点呼の届出を行ったもの</p> <p>【助成額・上限】 上限10万円 ※1会員1台まで ※国・地方自治体からの補助金が交付されている場合は、助成対象としない</p>	全ト協助成のみ	
埼玉県トラック協会				会員のみ閲覧可能			
三重県トラック協会				準備中			

アルコール測定器・安全装置(インターロック)・ドライブレコーダー 各都道府県トラック協会助成金情報 2024年度 2024/5/31時点
(助成額・台数等は、予算に応じて期中での内容変更などがありますので、購入時には所属の各トラック協会までお問い合わせください。)

協会名	アルコール検知器補助金(インターロック) (PHO II、mini)	安全装置(アルコールインターロック)導入促進助成	IT活用する携帯型アルコール検知器(Gマーク事業者) ※アルコール測定器と重複する場合あり(Mobile II)	ドライブレコーダー機器導入促進助成	血圧計導入促進助成事業	自動点呼機器導入促進助成事業	
経団連トラック協会	<p>【対象期間】 令和6年4月22日～令和6年12月20日 ※上記予算の範囲内で先着順にて可否決定を行う。 最終報告期限 令和7年3月1日(機体代金の支払い2月末日迄)</p> <p>【助成対象】 アルコール検知器 ※自動車センター ※県管内に認可を受けた差業者に令和6年3月1日から令和7年2月28日までに導入するものに限る。</p> <p>【助成額】 機体(オプション:消耗品等含む)及びセンサーの価格の1/3(上限10万円/1差業者) ※標準価格を以て ※千円未満切捨て ※国等の補助を受ける機器は、助成を受けることはできません。</p>	<p>【対象期間】 令和6年2月22日～令和6年12月20日 ※上記予算の範囲内で先着順にて可否決定を行う。 最終報告期限 令和7年3月1日(機体代金の支払い2月末日迄)</p> <p>【助成対象】 呼気検込み式アルコールインターロック 関文等の技術指針に適合するもの ※アルコール検知器導入助成金との併用不可</p> <p>【助成額】 機体価格の1/2(上限2万円) ※千円未満切捨て</p> <p>【助成台数】 1事業者当たりの助成台数は50台を上限 ※標準価格を以て ※千円未満切捨て ①車両数30両以下は、10台まで(ただし、保有車両数まで) ②車両数30両超は、車両数の9割の1(小数点以下は上取)とし、30台を上限 ※保有車両数(機体引当)は、令和6年3月末日現在とする。 ※国等の補助を受ける機器は、助成を受けることができません。</p>	該当なし	<p>【対象期間】 令和6年5月22日～令和6年12月20日 ※上記予算の範囲内で先着順にて可否決定を行う。 最終報告期限 令和7年3月1日(機体代金の支払い2月末日迄)</p> <p>【対象機器】 ドライブレコーダー車載型で、環境適応型車載型により貨物自動車用ドライブレコーダー選定がガイドラインの基準で定められ、一定の評価を求められるもの</p> <p>【助成額】 車載型(本体・標準付属品)価格の1/3(千円未満切捨て)で、下記①～⑤に示す限度額までとする ①運行管理連携型 上限額 3万円 ②標準型 上限額 2万円 ③標準型 上限額 1万円 ④バックカメラ一体型 上限額 1万円 ⑤バックカメラ一体型 モニター一体型の1/6で上記上限額まで ※国等の補助を受ける機器は、トラック協会の制度は受けられません。 ※標準価格を以て ※千円未満切捨て ①車両数30両超は、車両数の3分の1(小数点以下は上取)とし、30台を上限とする。</p>	<p>【対象期間】 令和6年5月22日～令和6年12月20日 ※上記予算の範囲内で先着順にて可否決定を行う。 最終報告期限 令和7年3月1日</p> <p>【助成対象】 血液計導入に認可を受けた差業者に高機能な血圧計を購入(別添)する会員事業者</p> <p>【助成額】 血液計導入に認可を受けた差業者に自動点呼にかかると支援機器及びシステム等を購入(別添)する会員事業者</p> <p>【助成台数】 1事業者 1台までとする。</p>	<p>【対象期間】 令和6年5月22日～令和6年12月20日 ※上記予算の範囲内で先着順にて可否決定を行う。 最終報告期限 令和7年3月1日</p> <p>【助成対象】 血液計導入に認可を受けた差業者に自動点呼にかかると支援機器及びシステム等を購入(別添)する会員事業者</p> <p>【助成額】 血液計導入に認可を受けた差業者に自動点呼にかかると支援機器及びシステム等を購入(別添)する会員事業者</p> <p>【助成台数】 1事業者 1台までとする。</p>	
経団連トラック協会	準備中						
愛知県トラック協会	該当なし	<p>【対象期間】 令和6年4月1日～令和6年12月13日</p> <p>【対象機器】 呼気検込み式アルコールインターロック装置</p> <p>【助成額】 機体:4万円 合計:10万円 ※千円未満切捨て ※国等の補助を受ける機器は、助成を受けることはできません。 ※千円未満切捨て ※国等の補助を受ける機器は、助成を受けることはできません。</p>	全1協助成のみ	<p>【申請期間】 令和6年4月1日～令和6年12月13日</p> <p>【対象機器】 標準型 ・運行管理連携型</p> <p>【助成額】 標準型:12,000円 運行管理連携型:2万円 ※千円未満切捨て ※国等の補助を受ける機器は、助成を受けることはできません。</p>	全1協助成のみ	<p>【申請期間】 令和6年4月1日～令和6年12月13日</p> <p>【対象機器】 国土交通大臣が認定した(当該年度及び当該前年度 過労防止認定機器一覧)の「高機能自動点呼機器」</p> <p>【助成額】 機体:10万円 合計:10万円 ※千円未満切捨て ※国等の補助を受ける機器は、助成を受けることはできません。</p>	
三重県トラック協会	準備中						
滋賀県トラック協会	該当なし	<p>【申請期間】 令和6年4月1日～令和7年2月28日(2月28日必着) ※予算に達した場合は、その時点で受付を終了</p> <p>【助成対象】 呼気検込み式アルコールインターロック IT活用する携帯型アルコール検知器 ※安全住居事業所(Gマーク認定事業者)が導入する場合に限る</p> <p>【助成額】 機体価格の1/2(上限2万円) ※千円未満切捨て ※国等の補助を受ける機器は、助成を受けることはできません。</p>	<p>【申請期間】 令和6年4月1日～令和7年2月28日(2月28日必着) ※予算に達した場合は、その時点で受付を終了</p> <p>【対象機器】 検疫や検疫に関するデータを記録できるドライブレコーダー車載型 ・貨物自動車用ドライブレコーダー選定ガイドライン)で分類された機器等 (運行管理連携型、標準型、標準型)</p> <p>【助成額】 運行管理連携型・標準型 1台当たり2万円 標準型 1台当たり1万円 後方ドライブレコーダーまたは同等の機能を有するもの:1台当たり1万円(工費のみ可)</p> <p>【助成台数】 1事業者当たりの助成台数は、保有車両数(機体引当)の50%程度は特例で上限30台まで 保有車両数が10台以下の場合は保有車両数の50%制限にかかわらず5台まで申請可能</p>	全1協助成のみ	<p>【申請期間】 令和6年4月1日～令和7年2月28日(2月28日必着) ※予算に達した場合は、その時点で受付を終了</p> <p>【助成対象】 呼気検込み式アルコールインターロック IT活用する携帯型アルコール検知器 (※Gマーク事業者が導入する場合に限る)</p> <p>【助成額】 機体価格の1/2(上限2万円) ※千円未満切捨て</p> <p>【助成台数】 機体価格の1/2(上限2万円) ※千円未満切捨て</p>	全1協助成のみ	<p>【申請期間】 令和6年4月1日～令和7年2月28日(2月28日必着) ※予算に達した場合は、その時点で受付を終了</p> <p>【対象機器】 国土交通大臣が認定した(当該年度及び当該前年度 過労防止認定機器一覧)の「高機能自動点呼機器」</p> <p>【助成額】 機体:10万円 合計:10万円 ※千円未満切捨て ※国等の補助を受ける機器は、助成を受けることはできません。</p>
京都府トラック協会	該当なし	<p>【申請期間】 令和6年4月1日～令和7年2月28日(2月28日必着) ※予算に達した場合は、その時点で受付を終了</p> <p>【対象機器】 呼気検込み式アルコールインターロック IT活用する携帯型アルコール検知器 (※Gマーク事業者が導入する場合に限る)</p> <p>【助成額】 機体価格の1/2(上限2万円) ※千円未満切捨て</p> <p>【助成台数】 機体価格の1/2(上限2万円) ※千円未満切捨て</p>	<p>【申請期間】 令和6年4月1日～令和7年2月28日(2月28日必着) ※予算に達した場合は、その時点で受付を終了</p> <p>【対象機器】 国土交通大臣が認定した(当該年度及び当該前年度 過労防止認定機器一覧)の「高機能自動点呼機器」</p> <p>【助成額】 機体:10万円 合計:10万円 ※千円未満切捨て ※国等の補助を受ける機器は、助成を受けることはできません。</p>				

アルコール測定器・安全装置(インターロック)・ドライブレコーダー 各都道府県トラック協会助成金情報 2024年度版 2024/5/31時点
(助成額・台数等は、予算に応じて期中での内容変更などがありますので、購入時には所属の各トラック協会までお問い合わせください。)

協会名	アルコール検知器助成対象機器 (PHO II、mini)	安全装置(アルコールインターロック)導入促進助成	IT倉庫に使用する携帯型アルコール検知器(Gマーク準拠等) ※アルコール測定器事業と重複する場合あり(Mobilo II)	ドライブレコーダー機器導入促進助成	血圧計導入促進助成事業	自動点呼機器導入促進助成事業
大阪府トラック協会	該当なし	<p>【申請期間】 令和6年4月1日～令和7年2月28日 ※予算に達した場合は、その時点で受付を終了</p> <p>【対象機器】 吹き込み式アルコールインターロック装置</p> <p>【助成額】 1台あたり本体購入価格の1/2(上限5万円) ※消費税・取付工事等は対象外 ※1事業あたり上限10台</p>	<p>【申請期間】 令和6年4月1日～令和7年2月28日 ※予算に達した場合は、その時点で受付を終了</p> <p>【対象機器】 国土交通省の認定を受けた携帯型アルコール検知器</p> <p>【助成額】 1台あたり本体購入価格の1/2(上限2万円) ※安全装置事業(Gマーク認定事業所であること) ※消費税・取付工事等は対象外 ※1事業あたり上限10台 ※国や他の団体等からの補助金が交付されている場合は助成金は交付しない</p>	<p>【申請期間】 令和6年4月1日～令和7年2月28日 ※予算に達した場合は、その時点で受付を終了</p> <p>【対象機器】 国土交通省の認定を受けたドライブレコーダー車載器 ・社内撮影用カメラ(車外撮影カメラのみ) ・ドライブレコーダー・社内撮影用カメラ一体型機器</p> <p>【助成額】 1台あたり本体購入価格(税抜)の1/2(上限5万円) ※ドライブレコーダー車載器 上限4万円(1台まで) ※社内撮影用カメラ 上限1万円(1台まで) ※消費税 2万円(1台まで) ※国や他の団体等からの補助金が交付された機器は助成金を交付しない。</p>	<p>【事業期間】 令和6年4月1日～令和7年2月28日 ※予算に達した場合は、その時点で受付を終了</p> <p>【対象機器】 血圧計本体取得価格(税抜)の1/2(上限5万円) ※国や他の団体等からの補助金が交付された機器は助成金を交付しない。</p>	<p>【募集期間】 令和6年4月1日～令和7年2月28日 ※予算に達した場合は、その時点で受付を終了</p> <p>【助成対象】 国土交通省の認定を受けた自動点呼機器で、令和6年4月1日以降に新たに導入した機器とする。 球状センサー、顔認識や付録品、周辺機器、セットアップ等の費用を含む。 ※消費税は導入費用に含まない</p> <p>【助成額】 1事業あたり1台(※ 上限 110万円)※申請期間中のサービス利用料を含む ※同一トラック事業者は2台(上限20万円)とする</p>
兵庫県トラック協会	<p>【申請期間】 令和6年4月1日～令和7年3月7日 ※予算に達した場合は、その時点で受付を終了</p> <p>【対象機器】 日時を含む検査結果を記録媒体へ出力する事が可能な機能を有する機器</p> <p>【助成額】 1台あたり本体購入価格の1/2(上限15万円) ※1事業あたり上限1台</p>	<p>【申請期間】 令和6年4月1日～令和7年3月7日 ※予算に達した場合は、その時点で受付を終了</p> <p>【対象機器】 吹き込み式アルコールインターロック装置 ・IT機器を活用した遠隔地で行う点呼に使用する携帯型アルコール検知器(Gマーク認定事業所に限る。)</p> <p>【助成額】 長尺型:設置機器1台につき1万円 金寸型:設置機器1台につき取得価格の1/2(上限2万円) ※1事業あたり2台まで</p>	<p>【申請期間】 令和6年4月1日～令和7年3月7日 ※予算に達した場合は、その時点で受付を終了</p> <p>【対象機器】 IT機器を活用した遠隔地で行う点呼に使用する携帯型アルコール検知器</p> <p>【助成額】 1台あたり3万円 金寸型:1台あたり取得価格の1/2(上限2万円) ※1社あたり対象設置台数で上限10台 ※国または他団体の補助金が交付された装置に対しては対象外</p>	<p>【申請期間】 令和6年4月1日～令和7年3月7日 ※予算に達した場合は、その時点で受付を終了</p> <p>【対象機器】 ITMMSやV2Vに導入助成対象機器一覽に記載があるもの https://www.hyokaiyo.or.jp/member-public/data/ems-c-modellist01-2024.pdf</p> <p>【助成額】 1台あたり取得価格(税抜き)につき1万円(上限20台) ※本体価格(税抜き)が助成額を下回る機器の助成額は、本体価格(税抜き)を上回るとする</p>	<p>【申請期間】 令和6年4月1日～令和7年3月7日 ※予算に達した場合は、その時点で受付を終了</p> <p>【対象機器】 交付要綱第2条の基準に適合する全自動血圧計(業務用)</p> <p>【助成額】 血圧計1台につき1万円(上限5万円) ※全自動血圧計 各々血圧計の取得価格の1/2(上限5万円) ※全自動血圧計 各々血圧計の取得価格の1/2(上限5万円) ※全自動血圧計 各々血圧計の取得価格の1/2(上限5万円) ※全自動血圧計 各々血圧計の取得価格の1/2(上限5万円)</p>	全ト協助成のみ
奈良県トラック協会	該当なし	<p>【申請期間】 令和6年4月1日～令和7年1月31日 ※予算に達した場合は、その時点で受付を終了</p> <p>【対象機器】 呼吸器検出機能付アルコールインターロック装置 ・IT機器を活用した遠隔地で行う点呼に使用する携帯型アルコール検知器</p> <p>【助成額】 金寸型:1台あたり3万円 金寸型:1台あたり取得価格の1/2(上限2万円) ※1社あたり対象設置台数で上限10台 ※国または他団体の補助金が交付された装置に対しては対象外</p>	<p>【申請期間】 令和6年4月1日～令和7年1月31日 ※予算に達した場合は、その時点で受付を終了</p> <p>【対象機器】 ・公益社団法人全日本トラック協会が認めたもので運行管理連携型 ・乗員事業者の保有する乗員車登録の専用用トラックに設置した機器</p> <p>【助成額】 1台あたり3万円 ※1台あたり上限10台 ※国または他団体の補助金が交付された装置に対しては対象外</p>	全ト協助成のみ	全ト協助成のみ	
和歌山県トラック協会		準備中			全ト協助成のみ	全ト協助成のみ
鳥取県トラック協会	該当なし		準備中	<p>【申請期間】 令和6年4月1日～令和7年2月20日 ※予算に達した場合は、その時点で受付を終了</p> <p>【対象機器】 ドライブレコーダー全運転記録機能の搭載に特化したドライブレコーダー (録画や走行に関するデータを記録する機能を有する車載器と併用ソフト等事務用機器) ※全日本トラック協会が認めたものとする</p> <p>【助成額】 導入費用の1/2(※1台あたり1万円) ※消費税1台あたり上限5万円(1事業あたり1台まで) ※国または他団体の補助金が交付された機器に対しては、助成金の合計が機器の導入費用が 超えない範囲とする ※消費税1台あたり上限5万円(1事業あたり1台まで)</p>	全ト協助成のみ	全ト協助成のみ

アルコール測定器・安全装置（インターロック）・ドライブレコーダー 各都道府県トラック協会助成金情報 2024年度版 2024/5/31時点
 (助成額・対象等は、予算に応じて期中での内容変更などがありますので、購入時には所属の各トラック協会までお問い合わせください。)

協会名	アルコール検知器補助対象機器 (PHO II、mini)	安全装置(アルコールインターロック)導入促成助成	IT表示に使用する携帯型アルコール検知器(Gマーク準拠等) ※アルコール測定器と重複する場合あり(Mobile II)	ドライブレコーダー・画像等導入促進助成	血圧計導入促進助成事業	自動点呼補助導入促進助成事業
鳥取県トラック協会	該当なし	【実施期間】 令和6年4月1日～令和7年2月20日 【対象対象】 呼吸吹込み式アルコールインターロック装置 IT機器を活用した遠隔地で行う点呼に使用する携帯型アルコール検知器 ※安全装置(安全装置)が導入した場合に限り、助成対象とする。 【助成額】 購入金額の1/2(上限2万円) ※1事業所あたり上限10台 ※取付工費及び消費税を除く		【実施期間】 令和6年4月1日～令和7年2月20日 【対象対象】 1.画像が記録するドライブレコーダーすべてのものとする。 2.ドライブレコーダーを新たに導入(買取り及びリース)する会員事業者及びそれに導入している会員事業者の追加で買取り及びリース方式で導入するものに限定する。 【助成額】 1台あたり1万円 ※1事業所あたり上限10台 ※取付工費及び消費税を除く ※導入費用が助成金額に満たない場合はその実費とする。	該当なし	【実施期間】 令和6年4月1日～令和7年2月20日 【対象対象】 国土交通省が認定した機器又はシステム及びその周辺機器とする。 新たな機器を導入する場合は、国土交通省等に業務後自動点呼の届出を行った委員を対象とする。 【助成額】 1台あたり10万円 ※1事業所あたり ※安全装置(安全装置)が導入している事業者は2台、20万円を上限とする。 ※経費(セットアップ費用等)を含む ※消費税を除く ※導入費用が助成金額に満たない場合はその実費とする。
岡山県トラック協会	該当なし	【対象期間】 令和6年4月1日～令和7年3月15日までに装置、支払いが完了したものとす。 【対象対象】 呼吸吹込み式アルコールインターロック IT機器を活用した遠隔地で行う点呼に使用する携帯型アルコール検知器 ※安全装置(安全装置)が導入する場合に限り助成対象とする。 【助成額】 呼吸吹込み式アルコールインターロック 取得価格の1/2 ※上限2万円 ※1事業所あたり上限2台 IT機器を活用した遠隔地で行う点呼に使用する携帯型アルコール検知器 取得価格の1/2 ※上限2万円 ※1事業所に限る		【対象期間】 令和6年4月1日～令和7年2月末日まで装置、支払いが完了したものとす。 ※予算に達した場合は、その時点で交付を終了 【対象対象】 1.ドライブレコーダー・画像機器 2.デジタル記録型録画ドライブレコーダー・映像機器 【助成額】 1.画像型:1台あたり本体購入価格の1/2 上限1万円 2.映像型:1台あたり本体購入価格の1/2 上限2万円 3.運行管理連携型:1台あたり本体購入価格の1/2 上限3万円 4.一体型:1台あたり本体購入価格の1/2 上限3万円 ※1台あたり1台の上限額は、6万円とする。 ※画面からの補助金が交付された機器に対しては助成金を交付しない。	全協助成のみ	【申請期間】 令和6年4月1日～令和7年2月末日までに装置、支払いが完了したものとす。 ※予算に達した場合は、その時点で交付を終了 【対象対象】 自動点呼にあっては、国が認定した機器とし、遠隔点呼にあっては、国が推奨する機器等とする。 【助成額】 上限15万円 ※1事業所あたり上限1台 ※国が地方自治体から補助金が交付された機器等に対しては、助成金を交付する。
広島県トラック協会	該当なし	【実施期間】 令和6年4月1日から令和7年3月6日 ※予算に達した場合は、その時点で交付を終了 【対象対象】 呼吸吹込み式アルコールインターロック装置 ※国土交通省の技術指針に適合しているものとする。 IT機器を活用した遠隔地で行う点呼に使用する携帯型アルコール検知器 ※安全装置(安全装置)が導入する場合に限り、助成対象とする。 【助成額】 装置(1つ)を対象装置ごとに機器の取得価格(消費税抜き)の1/2(上限2万円) ※千円未満は切り上げ ※千円未満は切り上げ ※安全装置(安全装置)が導入された装置に対しては、助成金を交付しない。 ※申請は1事業所あたり各対象装置10台を上限とする。		【実施期間】 令和6年4月1日から令和7年3月6日 ※予算に達した場合は、その時点で交付を終了 【対象対象】 1.画像型:1万円 2.映像型:2万円 3.運行管理連携型:3万円 4.デジタル一体型:4万円 5.スマートホン活用型:3万円 6.機能拡張型(専用)型:1台を助成。 ※1事業所あたり100台、1事業所あたり500台を限度とする。 ※画面からの補助金が交付された機器に対しては、助成金を交付しない。 ※装置価格の導入実費(消費税抜き)が上記の額を下回る場合は、助成額は、実費(千円未満は切り捨て)とする。	【実施期間】 令和6年4月1日から令和7年3月6日 ※予算に達した場合は、その時点で交付を終了 【対象対象】 管理医療機器かつ特定保守管理医療機器である全自動血圧計(業務用) 【助成額】 血圧計(業務用)の取得価格(消費税抜き)の1/2以内の額 ※千円未満は切り捨て ※1台あたり5万円	全協助成のみ
山口県トラック協会	該当なし	準備中			全協助成のみ	全協助成のみ
徳島県トラック協会	該当なし	【申込期間】 令和6年4月1日～令和7年3月3日 期限内に購入、取付、支払等全て完了し助成金申請書が提出できること。 ※予算に達した場合は、その時点で交付を終了 【対象対象】 呼吸吹込み式アルコールインターロック IT機器を活用した遠隔地で行う点呼に使用する携帯型アルコール検知器 ※1事業所あたり導入する機器に限る 【助成額】 購入価格の1/2 上限20,000円/1台(含1台) ※千円未満は切り上げ、100円未満は切り捨て(助成額は全1台に同じ) 【対象対象】 後方視認性支援装置、前方視認性支援装置」を含む、1事業所10台まで		【申込期間】 令和6年4月1日～令和7年3月3日 ※予算に達した場合は、その時点で交付を終了 【対象対象】 録画の走行に関するデータを記録できる機器であり、全協が指定した機器(運行管理型に限る。)とする。(※機器はスマートフォン等で記録する) 【助成額】 購入価格の1/2(上限2万円/1台) ※1事業所10台まで	全協助成のみ	【申込期間】 令和6年4月1日～令和7年2月28日 ※予算に達した場合は、その時点で交付を終了 【対象対象】 1.国土交通省が認定する「自動点呼機器」とする。 2.令和6年4月1日以前に取付し完成した機器等とする。 3.上記機器及びシステムの導入にかからず経費(セットアップ費用等)を含む・本助成制度以外の他の助成制度(国、自治体、全協)等との併用は可能であるが、併用して導入した機器及びシステムは助成の対象外とする。 【助成額】 1.国土交通省が認定する「自動点呼機器」の導入費用 上限10万円/1台(全1台) 2.経費(費用)には、機器本体価格及びシステム導入費の他、部品や付属品、セットアップ等の費用を含むものとする。(※、消費税は導入費用には含まない。 3.安全装置(安全装置)が導入された場合は、全1台まで交付(助成額は全1台に同じ) 【対象対象】 1事業所2台まで
香川県トラック協会	該当なし		準備中			

アルコール測定器・安全装置(インターロック)・ドライブレコーダー 各都道府県トラック協会助成金情報 2024年度版 2024/5/31時点
(助成額・台数等は、予算に応じて期中での内容変更などがありますので、購入時には所属の各トラック協会までお問い合わせください。)

機名	アルコール検知器補助金(補助機) (PRO II, mini)	安全装置(アルコールインターロック)導入促進助成	IT活用に関する携帯型アルコール検知器(Gマーク事業者) ※アルコール測定器と重複する場合があります(Mobile II)	ドライブレコーダー機器等導入促進助成	車匠計導入促進助成事業	自動点呼機器導入促進助成事業
会員のみ閲覧可能						
支店用トラック協会	該当なし	【申請期間】令和4年4月1日～令和7年2月28日 ※予算に達した場合は、その時点で受付を終了 【対象機器】アルコール検知器・アルコールインターロック ・IT機器を活用した遠隔検出・検知結果を管理する機能 ※Gマーク保有事業者 【助成額】2万円 ※保有車両の30%まで	【対象期間】令和4年4月1日～令和7年2月28日 ※予算に達した場合は、その時点で受付を終了 【対象機器】・AIドライブレコーダー ・カメラの向きや、車内と車外が記録でき、運転ドライバーの目線をカメラが検知し、運転中の危険な行動をリアルタイムで運転者及び管理者に警告し、事故リスクの軽減を支援する機能であること ・車内ドライブレコーダー・実時ドライバーの状況が記録できること 【助成額】・AIドライブレコーダー：取得価格の3/4(上限4万円) ・車内ドライブレコーダー：取得価格の1/2(上限1万円) ※1台あたり2台まで	【申請期間】令和4年4月1日～令和7年2月28日 ※予算に達した場合は、その時点で受付を終了 【対象機器】・AIドライブレコーダー ・カメラの向きや、車内と車外が記録でき、運転ドライバーの目線をカメラが検知し、運転中の危険な行動をリアルタイムで運転者及び管理者に警告し、事故リスクの軽減を支援する機能であること ・車内ドライブレコーダー・実時ドライバーの状況が記録できること 【助成額】取得価格の3/4(上限4万円) ※1台あたり1台まで	【申請期間】令和4年4月1日～令和7年2月28日 ※予算に達した場合は、その時点で受付を終了 【対象機器】・AIドライブレコーダー ・カメラの向きや、車内と車外が記録でき、運転ドライバーの目線をカメラが検知し、運転中の危険な行動をリアルタイムで運転者及び管理者に警告し、事故リスクの軽減を支援する機能であること ・車内ドライブレコーダー・実時ドライバーの状況が記録できること 【助成額】取得価格の3/4(上限4万円) ※1台あたり1台まで	【申請期間】令和4年4月1日～令和7年2月28日 ※予算に達した場合は、その時点で受付を終了 【対象機器】自動点呼機器 ※1台あたり1台まで(Gマーク取得事業者は2台)
支店用トラック協会	【申請期間】令和4年4月1日～令和7年2月28日 ※予算に達した場合は、その時点で受付を終了 【対象機器】・AIドライブレコーダー ・カメラの向きや、車内と車外が記録でき、運転ドライバーの目線をカメラが検知し、運転中の危険な行動をリアルタイムで運転者及び管理者に警告し、事故リスクの軽減を支援する機能であること ・車内ドライブレコーダー・実時ドライバーの状況が記録できること 【助成額】取得価格の3/4(上限4万円) ※1台あたり1台まで	【申請期間】令和4年4月1日～令和7年2月28日 ※予算に達した場合は、その時点で受付を終了 【対象機器】・AIドライブレコーダー ・カメラの向きや、車内と車外が記録でき、運転ドライバーの目線をカメラが検知し、運転中の危険な行動をリアルタイムで運転者及び管理者に警告し、事故リスクの軽減を支援する機能であること ・車内ドライブレコーダー・実時ドライバーの状況が記録できること 【助成額】取得価格の3/4(上限4万円) ※1台あたり1台まで	【申請期間】令和4年4月1日～令和7年2月28日 ※予算に達した場合は、その時点で受付を終了 【対象機器】・AIドライブレコーダー ・カメラの向きや、車内と車外が記録でき、運転ドライバーの目線をカメラが検知し、運転中の危険な行動をリアルタイムで運転者及び管理者に警告し、事故リスクの軽減を支援する機能であること ・車内ドライブレコーダー・実時ドライバーの状況が記録できること 【助成額】取得価格の3/4(上限4万円) ※1台あたり1台まで	【申請期間】令和4年4月1日～令和7年2月28日 ※予算に達した場合は、その時点で受付を終了 【対象機器】・AIドライブレコーダー ・カメラの向きや、車内と車外が記録でき、運転ドライバーの目線をカメラが検知し、運転中の危険な行動をリアルタイムで運転者及び管理者に警告し、事故リスクの軽減を支援する機能であること ・車内ドライブレコーダー・実時ドライバーの状況が記録できること 【助成額】取得価格の3/4(上限4万円) ※1台あたり1台まで	全1協助成のみ	全1協助成のみ
支店用トラック協会	【対象期間】令和4年4月1日～令和7年2月末日 ※予算に達した場合は、その時点で申請受付を終了 【対象機器】・AIドライブレコーダー ・カメラの向きや、車内と車外が記録でき、運転ドライバーの目線をカメラが検知し、運転中の危険な行動をリアルタイムで運転者及び管理者に警告し、事故リスクの軽減を支援する機能であること ・車内ドライブレコーダー・実時ドライバーの状況が記録できること 【助成額】取得価格の3/4(上限4万円) ※1台あたり1台まで	【申請期間】令和4年4月1日～令和7年2月末日 ※予算に達した場合は、その時点で申請受付を終了 【対象機器】・AIドライブレコーダー ・カメラの向きや、車内と車外が記録でき、運転ドライバーの目線をカメラが検知し、運転中の危険な行動をリアルタイムで運転者及び管理者に警告し、事故リスクの軽減を支援する機能であること ・車内ドライブレコーダー・実時ドライバーの状況が記録できること 【助成額】取得価格の3/4(上限4万円) ※1台あたり1台まで	【申請期間】令和4年4月1日～令和7年2月末日 ※予算に達した場合は、その時点で申請受付を終了 【対象機器】・AIドライブレコーダー ・カメラの向きや、車内と車外が記録でき、運転ドライバーの目線をカメラが検知し、運転中の危険な行動をリアルタイムで運転者及び管理者に警告し、事故リスクの軽減を支援する機能であること ・車内ドライブレコーダー・実時ドライバーの状況が記録できること 【助成額】取得価格の3/4(上限4万円) ※1台あたり1台まで	【申請期間】令和4年4月1日～令和7年2月末日 ※予算に達した場合は、その時点で申請受付を終了 【対象機器】・AIドライブレコーダー ・カメラの向きや、車内と車外が記録でき、運転ドライバーの目線をカメラが検知し、運転中の危険な行動をリアルタイムで運転者及び管理者に警告し、事故リスクの軽減を支援する機能であること ・車内ドライブレコーダー・実時ドライバーの状況が記録できること 【助成額】取得価格の3/4(上限4万円) ※1台あたり1台まで	全1協助成のみ	全1協助成のみ
支店用トラック協会			申請中			
支店用トラック協会	【対象期間】令和4年4月1日～令和7年2月末日まで ※予算に達した場合は、その時点で受付を終了 【対象機器】・AIドライブレコーダー ・カメラの向きや、車内と車外が記録でき、運転ドライバーの目線をカメラが検知し、運転中の危険な行動をリアルタイムで運転者及び管理者に警告し、事故リスクの軽減を支援する機能であること ・車内ドライブレコーダー・実時ドライバーの状況が記録できること 【助成額】取得価格の3/4(上限4万円) ※1台あたり1台まで	【申請期間】令和4年4月1日～令和7年2月末日まで ※予算に達した場合は、その時点で受付を終了 【対象機器】・AIドライブレコーダー ・カメラの向きや、車内と車外が記録でき、運転ドライバーの目線をカメラが検知し、運転中の危険な行動をリアルタイムで運転者及び管理者に警告し、事故リスクの軽減を支援する機能であること ・車内ドライブレコーダー・実時ドライバーの状況が記録できること 【助成額】取得価格の3/4(上限4万円) ※1台あたり1台まで	【申請期間】令和4年4月1日～令和7年2月末日まで ※予算に達した場合は、その時点で受付を終了 【対象機器】・AIドライブレコーダー ・カメラの向きや、車内と車外が記録でき、運転ドライバーの目線をカメラが検知し、運転中の危険な行動をリアルタイムで運転者及び管理者に警告し、事故リスクの軽減を支援する機能であること ・車内ドライブレコーダー・実時ドライバーの状況が記録できること 【助成額】取得価格の3/4(上限4万円) ※1台あたり1台まで	【申請期間】令和4年4月1日～令和7年2月末日まで ※予算に達した場合は、その時点で受付を終了 【対象機器】・AIドライブレコーダー ・カメラの向きや、車内と車外が記録でき、運転ドライバーの目線をカメラが検知し、運転中の危険な行動をリアルタイムで運転者及び管理者に警告し、事故リスクの軽減を支援する機能であること ・車内ドライブレコーダー・実時ドライバーの状況が記録できること 【助成額】取得価格の3/4(上限4万円) ※1台あたり1台まで	全1協助成のみ	【申請期間】令和4年4月1日～令和7年2月末日まで ※予算に達した場合は、その時点で受付を終了 【対象機器】自動点呼機器 ※1台あたり1台まで(Gマーク取得事業者は2台)

アルコール測定器・安全装置(インターロック)・ドライブレコーダー 各都道府県トラック協会助成金情報 2024年度版 2024/5/31時点
 (助成額・台数等は、予算に応じて期中での内容変更などがありますので、購入時には所属の各トラック協会までお問い合わせください。)

協会名	アルコール検知器補助対象機器 (PHO II、mini)	安全装置(アルコールインターロック)導入促進助成	IT音声に使用する携帯型アルコール検知器(Gマーク準拠等) ※アルコール測定器準拠と重複する場合あり(Mobile II)	ドライブレコーダー機器導入促進助成	血圧計導入促進助成事業	自動点呼機器導入促進助成事業
大分県トラック協会				準備中		
茨城県トラック協会	<p>【対象期間】 令和6年4月1日～令和7年3月17日 ※予算に達した場合は、その時点で交付を終了</p> <p>【対象事業者】 県内の営業所に新たにアルコール検知器を導入した会員事業者。 (センサー取付のための買い替え費用を含む) ハンディタイプ、卓上設置型のアルコール検知器、及びセンサー交換費用</p> <p>【助成額】 卓上設置型：購入額の4分の1(上限) ※1台あたり20,000円を限度とする ハンディタイプ：購入額の2分の1(税抜) ※1台あたり10,000円を限度とする センサー交換補助交付額：交換費用の2分の1(税抜) ※1台あたり10,000円を限度とする。 ※千円未満は切り捨て ※消費税・オプション付属品・消耗品の購入・年保保守契約金は申請額に含まれない</p>	<p>【対象期間】 令和6年4月1日～令和7年3月15日 ※予算に達した場合は、その時点で交付を終了</p> <p>【対象対象】 呼吸器検出方式アルコールインターロック装置 ※国土交通省の技術指針に適合しているもの ※1事業者1台を上限とし、連続検出を行う音声に使用する携帯型アルコール検知器 ※Gマーク認定事業者が導入する場合に限る</p> <p>【助成額】 1台につき1万円を交付する。 ※申請台数を合計し、1事業者あたり10台を限度とする。 ※申請日現在、県内にてGマーク安全性優良事業所を取得している事業者は、1会員あたり15台を限度とする。</p>	<p>【対象期間】 令和6年4月1日～令和7年3月15日までに設置したもの ※予算に達した場合は、その時点で交付を終了</p> <p>【対象対象】 全日本トラック協会の定める簡易型・標準型・運行管理連携型、 運転者用ドライブレコーダー対象機器</p> <p>【助成額】 1台あたり1万円・1会員事業者あたり10台を限度 ※Gマークを取得している事業者は1会員あたり15台を限度とする</p>	<p>【対象期間】 令和6年4月1日～令和7年3月10日までに設置したもの ※予算に達した場合は、その時点で交付を終了</p> <p>【助成対象】 全日本トラック協会交付要綱第2条の基準に適合する全自動血圧計(業務用)</p> <p>【助成額】 の取得価格の1/4(上限2万円)</p>	全ト協助成のみ	
徳島県トラック協会				準備中		
大分県トラック協会	<p>【申請期間】 令和6年4月1日～令和7年1月31日</p> <p>【対象機器】 -標準型 -標準型 -標準型</p> <p>【対象事業者】 沖ト協会員事業者… -標準型：1機あたり1000円(下回る場合は、実費相当額とする) -標準型：1機あたり1000円(下回る場合は、実費相当額とする) ※上限は標準型1台あたり1000円 ※台数上限は事業用車両数(自走者)の1/2(10機上限)</p> <p>【対象事業者】 沖ト協非会員事業者… -標準型：1機あたり1000円(下回る場合は、実費相当額とする) ※上限は標準型1台あたり1000円(税込4000円) ※台数上限は事業用車両数(自走者)の1/10(2機上限)</p>	<p>【申請期間】 令和6年4月1日～令和7年1月31日</p> <p>【対象機器】 呼気吹き込み式アルコールインターロック装置 IT検知器を活用した遠隔検出を行う音声に使用する携帯型アルコール検知器</p> <p>【対象事業者】 沖ト協会員事業者… -1機あたり10万円(全ト協：2万円/沖ト協：1万円) ※合計10台以上</p> <p>【対象事業者】 沖ト協非会員事業者… -1機あたり1000円(沖ト協：1000円) ※合計10台以上</p>	<p>【申請期間】 令和6年4月1日～令和7年1月31日</p> <p>【対象機器】 検知器や走行データを記録するドライブレコーダー車載器等</p> <p>【助成額】 沖ト協会員事業者… -1機あたり10万円(全ト協：2万円/沖ト協：1万円) ※1事業者20台まで</p> <p>沖ト協非会員事業者… -1機あたり1000円(沖ト協：1000円) ※1機あたり1000円(沖ト協：1000円) ※1機あたり1000円(沖ト協：1000円) ※1機あたり1000円(沖ト協：1000円)</p>	全ト協助成のみ		